休日・時間外外来を受診されるみなさまへ

当院では、院内トリアージを行っております。

院内トリアージとは

診察前に医師または看護師が患者さまの症状をうかがい、緊急度・重症度を判断し、より早期の治療が必要な患者さまから優先して診療する方法です。

そのため、診察の順番が前後する場合がありますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

院内トリアージの流れ

主訴の確認 → トリアージレベルの判断（歩行の可否・呼吸の有無・呼吸数・脈拍・意識レベル） → 問診

トリアージは、患者さまの来院後、待合室にてトリアージ担当者が行い、次の5段階に判断します。

青:直ちに医師へ報告、診察、救急外来へ入室し、治療処置を開始します。
赤:なるべく早い段階での診察、治療処置を開始します。
黄:待合室にて待機可能か否かを医師に報告、相談し決定します。
緑:待合室にて待機可能。待ち時間が長い場合は再トリアージを行います。
白:待合室にて待機可能。

＊身体的苦痛が強い場合:必要に応じて観察ベッドで待機していただきます。
初回のトリアージ後、診察が始まるまで観察を継続し、必要に応じて再トリアージします。

〇当院では、院内トリアージの実施基準を定め見直しを定期的に行っています。
〇当院では、院内トリアージの実施についてご説明を行い掲示にて周知しています。
〇当院では、医師または救急医療に関する3年以上の経験を有する看護師が配置されています。

IMS〈イムス〉グループ　医療法人社団 明芳会
板橋中央総合病院